

五泉市の学校教育が目指すこども像
(令和6～9年度)

**地域とつながり、夢と希望に向かって
未来を創る力を確かにしていく子ども**

・令和6～9年度における「五泉市の学校教育」に沿って、
五泉中学校の教育をデザインしたものです。
・「■」は生徒の姿、「○」は努力事項を示しています。



五泉中学校教育目標



豊かな心を持ち、自ら学び、高め合う生徒

■ **見通しをもって学ぶ中で、思考力、判断力、表現力などを活用・発揮しながら知識や技能を獲得する生徒【授業改善】**

- 教科の目指す生徒像の明確化・共有化と成果についての確かな分析
- 全校体制による「主体的・対話的で深い学び」の視点からの学習過程の質的改善（育成する資質・能力を具体化した単元デザイン構想）

■ **言語能力を高める生徒**

- 対話の基盤となる「聴くこと」を重視した授業の推進
- 生徒が論拠を語るための問いを作る授業力の向上
- 小・中学校が連携した外国語教育の充実

■ **情報活用能力を高める生徒**

- 育成を目指す情報活用能力（情報モラルを含む）の明確化・共有化
- 学校図書に加え、タブレット端末や実物投影機などのICT機器を活用した授業の推進（GIGAスクール構想の実現）

■ **自信をもち、自らの可能性をのばしていく生徒**

- 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援の充実
- 全校体制で行う特別支援教育の推進

■ **いじめをしない、許さない、自他を大切にする生徒**

- いじめの未然防止、早期発見・即時対応できる生徒指導体制の強化
- 学校、家庭、地域、関係機関が連携した不登校生徒の支援の充実
- 家庭と連携した自己肯定感を高める取組（勇気づけの声掛け等）の推進

■ **多様な価値観に気づき、適切な行為を自ら判断し実践する生徒【道徳教育】**

- 学校の特色を生かした重点的な道徳教育の展開
- 登場人物への自我関与や問題解決的な学習等の指導方法の工夫

■ **よりよい人間関係を築く生徒【特別活動】**

- 自己有用感や自治的能力を育成する生徒が主体となった話し合いや交流活動の推進
- 生徒一人一人の発達を支えるカウンセリングの充実

■ **人権を尊重する生徒【人権教育、同和教育】**

- 「生きる」を活用した授業の推進
- 「教職員研修の手引き」を活用した人権感覚を磨く研修の充実

■ **地域の「人・もの・こと」とつながり、五泉に愛着や誇りをもつ生徒【総合的な学習の時間など】**

- 生徒が多様な価値観をもつ大人に感謝されたり認められたりする機会を確保していくことについての保護者や地域との共通理解
- 総合的な学習の時間を核として、地域のよさを学んだり、地域と共に課題の解決を目指したりする体験活動の充実

特別支援学校との連携

- 生徒の困り感に応える適切な支援の共有
- 文化祭に特別支援学校の出店を招く等の交流による「学び方は多様でよい」という意識の醸成
- 通級教室の開設による社会性の向上

小中高の相互連携

- 相互の授業参観を通して、「聴き合う必然性をつくり、自分の学びを自覚する授業デザイン」に照らした指導方法の工夫改善の推進
- 五泉南小、五泉東小、橋田小、五泉高校、村松高校と共に、研修会を通じた学習指導や生活・生徒指導の共有
- 高校生による学校紹介を通じた進路意識の向上

学校・家庭・地域の**相互連携（コミュニティ・スクール）**

- 学校運営協議会における既存のPTA活動や後援会活動の再編成による、安心・安全な学校づくりへの地域の参画
- 学校教育目標や「ランドデザイン」を通じた目標やビジョンの共有
- 職場体験や文化祭の在り方を熟慮・議論する地域学校協働本部を通じたきなせや祭実行委員会による取組



教育活動の質の向上を図るためのカリキュラム・マネジメント

効果的な教育活動を行うための学校における働き方改革